



尚和会報

写真=惠風苑

尚和会総会のご案内

5月15日(日) : 華やかにホテルアイボリーで!!
(豊中駅東口すぐ TEL 06-849-1111)



94

平成6年5月1日

発行 尚和会
旧大阪府立豊中高等女学校 同窓会
大阪府立桜塚高等学校 同窓会
〒560 豊中市中桜塚4-1-1
TEL 06(853)2244
発行責任者 谷田探成
編集責任者 橋本昌員
田中 渡

★総会 — 11:30~12:00 (受付 11:00~)

★立食パーティー — 12:30~14:00

★アトラクション — ◎出演: ウィルド・ローバーズ (同志社大学グリークラブOB)
曲目: 組曲「おおさかグラフィティ~『大阪ことばあそびうた』より」
作詞: 島田陽子(高女6期) / 作曲: 前田憲男(高校5期)

◎お楽しみ福引

◆会費 — 4,000円(新卒者: 2,000円)

平成6年5月1日

尚和会報



就任のご挨拶

尚和会会长

荻野哲男

この度、尚和会会長を仰せつかりました。高校六期の荻野でございます。

私のような浅学非才な者が会長という重職に選任され、身の引き締めが致します。

前任者の谷田会長をはじめ、歴代の先輩会長が残された数々の業績に対し心から敬意を表するものでございます。

昭和五十九年に副会長をお受け以来、月日のたつのは早いもので、今年で十年がたちました。

この間、高津、谷田両先輩会長の下で、母校創立五十周年記念事業、会則改正問題といつた大きなイベントにも参画させて頂きました。又、微力ではございますが、誠心誠意、尚和会の事業運営に努力してまいりましたつもりでございま

す。

今日の国内経済情勢につきましては、皆様方ご承知のとおり、昨年に引き続き明るい兆しは見られません。

尚和会にとっても、今年一月の郵便料金の値上げにより、会報発送費の負担増、又母校の卒業生が年々減少し、数年先には、今年の卒業生の約半数近くまで減少するため、入会金の目減り等、先行き不安材料を抱えているのも事実でございます。

今後の尚和会の財政について、根本的に見直す時期にきているものと考えます。

このように厳しい環境に直面している尚和会の健全な運営を図るために、会員の皆様のご協力、ご支援なくしてはなし得ないものと思います。

不肖、私はまだまだ、気力、体力とも、衰えていないつもりでございますので、「和を尊び、明るい尚和会づくり」をモットーに、又この要職を若い世代に引継ぐまで「捨て石」と心得て、微力ではございますが全力を挙げて頑張ります。

今後とも、皆様方の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、会員皆様方のご健康

平成五年度は、教諭七十七名、新入生八十一名、在籍二百九十五名でスタートし、男子四十三名、女子二十名、合計六十三名が晴れて卒業しました。

生徒数は減少していますが、多様な生徒が増え、いろんな関心、興味を持って頑張っています。部活動での活躍が顕著であり、それが支える自治会役員の奉仕精神も見逃せません。

尚、以下の輝かしい成果は、諸先輩のご支援の賜物です。心より

去る二月、平成五年度の卒業式を挙行し、全日制課程では第四十六期、定時制では第四十四期の諸君が巣立ち、尚和会の仲間入りをいたしました。

私は卒業生の諸君が、今後、同窓会の一員としての自覚と誇りをもって活躍してくれることを期待しています。

私は卒業生の諸君が、今後、同窓会の一員としての自覚と誇りをもって活躍してくれることを期待しています。

大阪高校総体定通の部 男子 第三位
【バレー・ボール部】
大阪高校定通大会 男子 第三位
【バスケットボール部】
大阪高校総体定通の部 男子 ベスト8
大阪高校定通大会 男子 ベスト8
【サッカー部】
大阪高校定通春季大会 男子 単 優勝 高岡一郎
男子 横 二位 高岡・村上
男子 団体 優勝 高岡一郎
男子 単 優勝 高岡一郎
男子 横 三位 村上亮央

五期生の、卒業四十周年の記念祝賀会が催され、私も出席させていただきました。中々の盛会でした

が、この席には、校歌の作詞者である永田俊夫さん、作曲者である今枝(現姓橋本)弘子さんが出席されており、当時の回顧談を聞くことができ、桜塚の歴史の一コマに触れるとともに、桜塚での生活の充実ぶりを垣間見た気がしました。

桜塚の現状について申しますと、生徒諸君の品がよく、おとなしいとのイメージは変わりません。素直でバランス感覚に富んでいるのが特徴となっています。このところ、女子の比率が増え、各学年とも、男子がほぼ四割、女子がほぼ六割と、女子優位が続いていることです。

部活動の面でみますと、なかなか

感謝申し上げます。
今後の活躍にご期待ください。

とご多幸を祈念して私の挨拶とさせて頂きます。

感謝申し上げます。
今後の活躍にご期待ください。

【軟式野球部】
大阪高校総体定通の部 男子 ベスト8
【サッカー部】
定通サッカーフェスティバル 第三位
府下ベスト11 渡辺嘉則

以上各部の入賞で大阪府高校総合体育大会定通の部において、総合成績第五位となり、男子の総合優良校に選ばれました。

ではあります

が、尽力して参りました

と思います。

会員の皆様におかれましては、後輩達への変化激励と、母校へのさらなる御支援を願い上げる次第でございます。

ではあります

が、尽力して参りました

と思います。

努力が求められていると言えるでしょう。そのため、私も、微力ではあります

が、尽力して参りました

と思います。

ではあります

が、尽力して参りました

思います。

ではあります



会長去るにあたり

高三期 谷田探成

私も既に還暦すぎれば人生の峰
の感が強く感じられる年代となり
ました。

私も前任の高津会長より引き継
い会員の皆様には、いつもながら
尚和会に対して何かとご協力賜り
心から御礼申し上げます。

私が前任の高津会長より引き継
い会長席に座らせて頂いてから
早や三期六年になります。その間
有難いことに、各部の委員長であ
る役員、理事さらに一般の会員諸
兄姉の暖かいご協力により年間諸
行事を概ね無事に達成させて頂き
ました。

五十周年記念事業の実行委員長
時任の剩余金も含めて会長として
先輩より受け継いだ会の資産は、
殖やしこそそれ、決して減らしま
いとの覚悟でした。そのお陰で役
員諸氏には厳しい程の経費節減を
お願いした事もありました。
会則改正では、同期の真鍋君が

頑張ってくれ、又微力ながら力を
いたさず、いかなかつたけれども、やつ
と道がつきかけている状態だと思います。
私は世話をなった役員にはすべての費用は自弁で頑張つ
ていただき、公私の混同だけは絶
対にさけてきました。更に付け加
えさせて頂くと政治と宗教も遠慮
してもらいました。今後もこの方
針は固く守って下さる事と信じて
います。

終わりに母校の益々の発展と尚
和会の隆盛を心から祈つております。
長い間有り難うございました。

時代の剩余金も含めて会長として
先輩より受け継いだ会の資産は、
殖やしこそそれ、決して減らしま
いとの覚悟でした。そのお陰で役
員諸氏には厳しい程の経費節減を
お願いした事もありました。
会則改正では、同期の真鍋君が

教える前に学ぶ

旧職員 宮岡憲次郎

私が赴任した頃の桜塚には、自由な校風の中にも培われた伝統の深みがあり、教える側にも教えられる側にもいい意味でのプライド（誇り）があつたように思います。

当時は在職の長いベテランの先生方が多く、わけても国語はその中核的存在でした。専門的な知識の豊富さに加え、空時間でも黙々と教材研究にいそむくその雰囲気は、怠け者の私にとって正直窮屈で耐えれぬものがありました。安易な質問でもしようものなら、驚きと微かな悔羞を浴び、答えでなく必要な文献や書物の名が教えられました。授業の集大成ともいえる考査問題でも、苦心して作り上げたにもかかわらず、遠慮なくその不充分さを指摘され、再考を余儀なくさせられました。屈辱感にいらだつても冷静に考えると、悲しいかな諸先生に理があるのです。その内、悔しさや腹立たしさが自分に燃えたたせ、いやが上にも自分で努力し勉強するようになりました。聞く前に調べる。教

える前に学ぶ。教ることに責任をもつ。そんな当たり前のことを理屈でなく、先生方の普段の態度や姿から教えられたように思いました。そして先生方のプライドの一端が授業を大切にする教科指導の深みの中から生まれていることを痛感しました。

在職した十一年間、すばらしいたくさんの生徒達と出会い、忘れ難い思い出を数多く作ることができました。この間桜塚の生徒気質が大きく変わったとは思いません。幾分学ぶべき意識が薄らいだとはい、端が授業を大切にする教科指導の深みの中にもいい意味でのプライド（誇り）があつたように思います。

教育は時代と共に大きく変わります。旧き悪しき伝統は葬られ新しく必要な文献や書物の名が教えられました。授業の集大成ともいえる考査問題でも、苦心して作り上げたにもかかわらず、遠慮なくその不充分さを指摘され、再考を余儀なくさせられました。屈辱感にいらだつても冷静に考えると、悲しいかな諸先生に理があるのです。その内、悔しさや腹立たしさが自分に燃えたたせ、いやが上にも自分で努力し勉強するようになります。聞く前に調べる。教

近畿大会に出場して

サッカー部顧問 篠田道寛

桜塚高校サッカー部にとって、平成五年度は最高の年であった。大阪春季大会においてベスト4となり、近畿大会へ出場するという栄誉を得たのである。

平成五年度は最高の年であった。大阪春季大会においてベスト4となり、近畿大会へ出場するという栄誉を得たのである。

高校の「よさ」「伝統」にも同じことは言えるのではないでしょうが、旧校舎から新校舎へと移り、創意工夫の結果です。まさに桜塚(伝統)の一つ一つは重みのあるものであり、正確に伝え難いものなのです。ゆえに、合気道に試合がないのもその武道を伝える為の原因は日本古来の柔術の流れをと「試合がない」ことです。体育系のクラブで勝負の評価がない、これは考えられないことです。この原因は日本古来の柔術の流れを受け継ぎながらも、試合制を取り入れ、乱取り稽古を中心とした新しい指導方法(集団的な指導)も適する)で大きく発展してきた柔道と、試合制はとらずに形の繰り

教職員人事異動(平成六年度)

◎退職

坪田堯(美術・櫻原学院高等學校)(事務長・社会福祉法人大阪府家内労働センター事務局長兼任理事)

森本憲夫(教頭・伯太高校長)井上軍三(数学・能勢高校教頭)納祐子(国語・池田北高校)今村利恵子(国語・西淀川高校)藤原利庸(社会・渋谷高校)矢野清(数学・大正高校)林圭二(英語・園芸高校)

◎転任

前田禮司(事務長・社会福祉法人大阪府家内労働センター事務局長兼任理事)

稻葉栄子(国語・吹田東高校)田中靖二(社会・豊島高校)田名瀬雅彦(数学・堺工業高校)定清昭(数学・期限付き講師)越智秀樹(美術・山田高校)木村一美(主查・三島高校主事)辻本常良(事務長・枚方保健所主幹)藤森宣雄(教頭・教育委員会指導第一課より)辻本常良(事務長・枚方保健所主幹)兼保院子防護長より)林圭二(英語・園芸高校)

◎新着任

藤森宣雄(教頭・教育委員会指導第一課より)

近畿大会に出場して

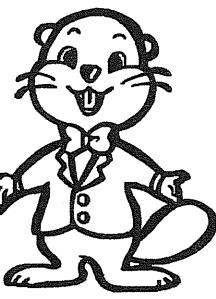
桜塚高校サッカー部にとって、平成五年度は最高の年であった。大阪春季大会においてベスト4となり、近畿大会へ出場するという栄誉を得たのである。

高校の「よさ」「伝統」にも同じことは言えるのではないでしょうが、旧校舎から新校舎へと移り、創意工夫の結果です。まさに桜塚(伝統)の一つ一つは重みのあるものであり、正確に伝え難いものなのです。ゆえに、合気道に試合がないのもその武道を伝える為の原因は日本古来の柔術の流れをと「試合がない」ことです。体育系のクラブで勝負の評価がない、これは考えられないことです。この原因は日本古来の柔術の流れを受け継ぎながらも、試合制を取り入れ、乱取り稽古を中心とした新しい指導方法(集団的な指導)も適する)で大きく発展してきた柔道と、試合制はとらずに形の繰り

える前に学ぶ。教ることに責任をもつ。そんな当たり前のことを理屈でなく、先生方の普段の態度や姿から教えられたように思いました。そして先生方のプライドの一端が授業を大切にする教科指導の深みの中にもいい意味でのプライド(誇り)があつたように思います。

教育は時代と共に大きく変わります。旧き悪しき伝統は葬られ新しく必要な文献や書物の名が教えられました。授業の集大成ともいえる考査問題でも、苦心して作り上げたにもかかわらず、遠慮なくその不充分さを指摘され、再考を余儀なくさせられました。屈辱感にいらだつても冷静に考えると、悲しいかな諸先生に理があるのです。その内、悔しさや腹立たしさが自分に燃えたたせ、いやが上にも自分で努力し勉強するようになります。聞く前に調べる。教

まもるくん



家も家族も
いつしょに守る、
多機能な保険です。

保険のことなら安心してご安心してご相談ください
佐藤保険事務所

代理店種別
特級代理店

Tel 560 豊中市赤坂1丁目1-11

Tel 06-854-0095 (代)

Fax 06-854-0341

佐藤勝哉(高校14期)

建物更新総合保険
あたたかさがテーマです。

共栄火災

大阪第一支店/大阪市北区西天満1-2-5
農協ビル ☎(06)312-1351

[尚和会会則改正に伴い、会計年度が4月1日～3月31日をとなりましたので、
今回は、2年度の決算報告を掲載致します。]

平成4年度 決算報告

(自：平成4年5月1日 至：平成5年4月30日)

【一般会計】

(単位：円)

科目	予算	決算	差引過不足	備考	5年度予算
前期繰越金	1,891,883	1,891,883	0		420,365
収入の部	新卒入会金	1,908,000	1,908,000	0 @3,000×636人	1,836,000
	尚和会協力金	1,800,000	2,283,990	483,990 796人	2,200,000
	広告収入	300,000	300,000	0 内、未収300,000(20件)	300,000
	利息収入	680,000	511,760	▲168,240	400,000
	雑収入	0	0	0	0
	計	4,688,000	5,003,750	315,750	4,736,000
支出の部	事務費	300,000	492,445	▲192,445	400,000
	会合費	750,000	761,513	▲11,513 理事会、役員会、各部会費用	700,000
	慶弔費	100,000	91,559	8,441 11件	100,000
	会館維持費	200,000	435,560	▲235,560 机10脚、スリッパ100足	0
	卒業生記念品代	75,000	72,512	2,488 @110×640本	75,000
	会報発行費	2,700,000	2,680,782	19,218 21,000部、郵送料、封筒他	2,800,000
	総会費	1,100,000	1,064,002	35,998 於：ホテルアイボリー 121名	900,000
	名簿整理費	180,000	180,000	0	180,000
	積立金	300,000	*300,000	0 特別会計へ	0
	予備費	600,000	396,895	203,105 慽霊祭	0
	計	6,305,000	6,475,268	▲170,268	5,155,000
	差引収支	▲1,617,000	▲1,471,518	145,482	▲419,000
次期繰越金	274,883	420,365	—		1,365

【特別会計】

科目	繰越金	収入	支出	備考	次期繰越金
尚和会積立金	6,277,625	100,000	0		6,377,625
名簿発行準備基金	1,412,774	100,000	0		1,512,774
尚和会事業積立金	4,226,122	100,000	0		4,326,122
合計	11,916,521	*300,000	0		12,216,521

平成5年度 決算報告

(自：平成5年5月1日 至：平成6年3月31日)

【一般会計】

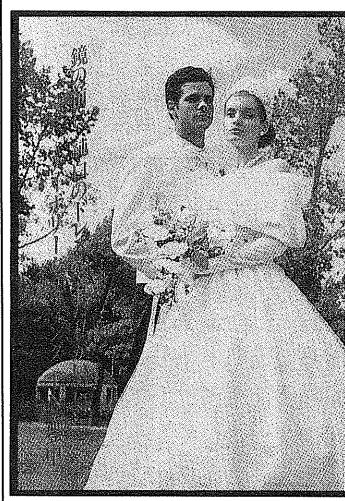
(単位：円)

科目	予算	決算	差引過不足	備考	6年度予算
前期繰越金	420,365	420,365	0		2,693,123
収入の部	入会金	1,836,000	1,836,000	0 @3,000×612人	1,815,000
	尚和会協力金	2,200,000	2,227,334	27,334 745人	2,200,000
	広告収入	300,000	0	▲300,000 決算日の変更により、5年度実績なし	500,000
	利息収入	400,000	251,627	▲148,373 金利の低下による利息の減少	200,000
	雑収入	0	0	0	0
	計	4,736,000	4,314,961	▲421,039	4,715,000
支出の部	事務費	400,000	304,641	95,359	400,000
	会合費	700,000	456,848	243,152 理事会、役員会、各部会費用	600,000
	慶弔費	100,000	65,000	35,000	100,000
	会館維持費	0	0	0	0
	卒業生記念品代	75,000	61,408	13,592 @110×542本	70,000
	会報発行費	2,800,000	0	2,800,000 決算日の変更により、5年度実績なし	3,700,000
	総会費	900,000	890,827	9,173 於：ホテルアイボリー 98名	900,000
	名簿整理費	180,000	180,000	0	180,000
	積立金	0	*83,479	▲83,479 特別会計へ	0
	予備費	0	0	0	0
	計	5,155,000	2,042,203	3,112,797	5,950,000
	差引収支	▲419,000	2,272,758	2,691,758	▲1,235,000
次期繰越金	1,365	2,693,123	—		1,458,123

(注記) 決算日の変更: 4月30日から3月31日に変更のため、平成5年度は11ヶ月間の収支報告です。

【特別会計】

科目	繰越金	収入	支出	備考	次期繰越金
尚和会積立金	6,377,625	22,375	0		6,400,000
名簿発行準備基金	1,512,774	37,226	0		1,550,000
尚和会事業積立金	4,326,122	23,878	0		4,350,000
合計	12,216,521	*83,479	0		12,300,000



Chapel Bridal Plan
衣裳・髪付けから披露宴まで、すべてをパック!
チャペルブライダルプラン
50名様 **¥970,000**
●追加料金1人様￥11,000(税込・サービス料込)
■ご利用特典
●新郎・新婦ご宿泊プレゼント
●御両家のお客様の宿泊10%OFF
●メモリアルディナーご招待
●GEO1300スポーツクラブ
(1年会員券) 入会金プレゼント
好きな日にお好きな時間にお入りのスタイルで。
新オーキッドプラン 50名様 **¥720,000**
●追加料金1人様￥11,000(税込・サービス料込)
※特典はチャペル・ブライダルプランと同様です。

ホテルアイボリー
阪急宝塚線 豊中駅前
TEL06(849)1111㈹
〒550 大阪府豊中市本町3丁目1番16号

総合建設業・一級建築工事事務所

株式会社 河崎組

代表取締役 河崎守男

(高校9期)

本社 〒560 豊中市南桜塚2丁目6-30
TEL (06)849-6028/FAX (06)854-4431
倉庫作業場 〒560 豊中市春日町3-9

KOA
FIRE & MARINE
INSURANCE

年金払積立傷害保険

まさかのため
興亜火災

同窓会報告

高女二期生

卒業五十周年記念会の記

一九九三年五月二十七日(木)晴

平成五年の晩春は、寒暖の差が

激しく天候不順が続きましたが、

各組二名づ幹事を出し、手分け

してP.R.の甲斐あって、遠くは東

北九州、東京からも、又五十年

ぶりの出席の会員もあって、六十

六名の盛会となりました。

今年米寿を迎えた担任の、

武井錠一先生、菅千代子先生、西

洋史の竹谷新先生、国文法の浜中

武彦先生をお迎えして、芳賀さん

の司会のもと開宴、先ず物故者と

病氣で欠席の方々の平癒を祈つて

黙祷を捧げました。

武井先生よりお言葉を頂いて後

今日の無事を祝して乾杯。吉兆の

懐石料理が次々運ばれて祝意の心

入れを賞味、皆さんの気分も和や

かに久潤を慶び会いました。木本

さんより此の会の経過報告があり

昭和十三年入学、十八年卒業、卒

業の秋には女子挺身隊令發令で学

業の者も職場に就き、空襲、終戦

と戰時色一色の我等が青春時代を

顧みて、五十年の歳月は重く、永

く、哀しく脳裏をよぎり、お年を

召された各先生のお言葉に、こみ

上げる思いでございました。

旧姓の名札を胸に、旧姓で自己

紹介をして行く内に、昨日も会つ

ていた様な錯覚さえ覚えて感無量。

来年は古希と言ふ人生的節目、老

境と言うにはまだまだ若い二十才

位サバをよんでも大丈夫な方も居

られて頗もしい限りです。

これからは好きな仕事や趣味を

愉しみつつ、二十一世紀の發展を

享受、共々に楽しみましょう。

最後に長谷川さんのピアノに依

り、櫻本先生作曲の「校歌」、

「針供養の歌」を齊唱し、名残を

惜しみつつ記念品の拡大鏡と名簿を手に、又の逢瀬を約してお開きと致しました。



高女二期 卒業五十周年記念 ホテル阪急インター・ナショナル・花鳥の間

高女三期生のつどい

平成五年四月二十三日、ホテ

ル・アイボリーにて、佐々先生

(旧姓速水)の御出席を頂き、同

期生三十六名の方々と和やかな、

ひとときをすごさせて頂きました。

卒業以来初めての方や、遠く名

古屋・四国方面からかけつけて下

さった方々等、幹事一同深く感謝

申し上げております。

私は幹事をお引き受けしまし

たものの、次期会場をどこにしよ

うかしらと、それのみで頭が一杯

ございましたが、同窓会との連

絡会で校門をくぐる度に、女学生

時代の事が思い出され、なつかし

い豊中の地ですることに決定致しました。

私は卒業五十周年を迎えます。

時に第一回挺身隊員として、夫々

の部署に向かいました。その記念

すべき年でござりますが、諸般の

事情により、来年御祝いの会を致

します予定で、次期幹事塩脇愛子

様(旧姓豊原)と若木静子様(旧

姓中西)が準備を進めて下さって

おります。どうぞ今から御予定頂

き、健康にくれぐれも御留意の上、

一人でも多くの方々が御出席下さ

います様、お待ち申し上げます。

幹事 金澤 美世子

井 上 百合子

三期生会振替口座番号変更

〇〇九五〇一八一三三二一三七八

石橋郵便局 若松 菜 飾磨 和代

弘子さん作曲の公募入選作ですが、今回お二人共お揃いで出席頂き、錦上華を添えて頂きました。

ご出席されました皆様方に重ねてお礼申し上げますと共に、今回ご都合が悪くご欠席の方々からも、盛会を祝する旨の数々のお便りを頂戴し厚く御礼申し上げます。

卒業三十周年同期会 定十三期 中岸 澄江

昭和三十八年三月、母校を卒業した私達「桜塚十三会」は、平成五年六月十二日(土)卒後三十周年を記念する同期会を開催致しました。

当日は、会場のホテル・エアポート・フジに、男子八名・女子十三名の二十二名が、北海道や三重・京都・奈良から集い会い、歓談の輪を広げることができました。

幸い、学生時代何かとお世話になつた樋口嘉章・馬場文子両先生にご出席いただきましたところが、現在それぞれが社会の第一線で活躍できるのも、先生方に育てていただいた原点があったことを確認し、感謝の念を深くする意義ある集いをすることができました。

ご出席いただけなかった先生方には、返信はがきの近況に合わせてお電話を差し上げ感謝の思いを新たにすることもできました。

ご出席いただけなかった先生方には、返信はがきの近況に合わせてお電話を差し上げ感謝の思いを新たにすることもできました。

ただ、その日出席予定であった幸い、学生時代何かとお世話になつた樋口嘉章・馬場文子両先生にご出席いただきましたところが、現在それぞれが社会の第一線で活躍できるのも、先生方に育てていただいた原点があったことを確認し、感謝の念を深くする意義ある集いをすることができました。

ご出席いただけなかった先生方には、返信はがきの近況に合わせてお電話を差し上げ感謝の思いを新たにすることもできました。

◆歓談中の一コマです

た方々、ありがとうございました。



高校十五期 卒業三十周年記念同窓会 高十五期 大畠 光 昭 出席者百二十二名

平成五年七月十七日(土)梅田の新阪急ホテルにて開催

恩師は、飯尾和義先生 越水清三先生

坂根貞子先生 高橋桂四郎先生

鶴崎熊太先生 中西昭次先生

二階堂洋先生 町野道昌先生

来賓は、谷田探成尚和会会长に出席頂きました。

準備万端との大勢の集ま

りを得たことに感謝しています。

じっくりと話す時間もなく、新聞

の見出しのような会話を終わつて

しまつたのが、今思うと残念です

が、素敵なか年を演じられる年に

なつたことを、お互いに喜びあい

たいと思います。

次回の集まりは、卒業三十五周

年の平成十年です。体に気つけて、

それでの分野で頑張りましょう。

お便りから

高女一期 関(山本)美穂子
懐かしい裁縫の小野先生、数学の平田先生のお名前を計報欄で拝見しました。淋しいかぎりでござります。私達一期生は平成六年には大半が古来稀なりの年令に達します。現在の辞書によれば、七十才を古稀ではなく古希と書くそうです。人間古くなつても希望を持つて暮せと云うことでしようか。一期生の皆さん達者で過ごしましたよ。

高女二期 岡本(伊藤)泰子
五月二十七日梅田の阪急インナショナルホテルで卒業五十年記念同窓会が総勢七十名で盛況に催されました。五十年を経て集いたる五月晴れ友の笑顔は曲線のごと

会報を毎年五月になると今とかと待つようになります。そして、来ましたら、がじりついて読んでおられます。

御苦労な事と存りますがどうぞなつかしい母校の事色々とお知らせ下さいませ。

高女三期 俣野(河井)加代
尚和会サーカル「名所、旧跡を巡る会」に興味がありますが、お若い方が多いのではないかと案じております。会報に会則等記載して下さいます様おねがい致します。

尚和会の会報を頂いて懐かしく、亦興味深く拝読して居ります。高女七期生としてお世話になりました先生方、同窓の方々とも、お元気でお過ごしの由、何よりとお慶び申し上げます。

高女七期 衣川(岡村)全子
毎年、尚和会会報を頂いて懐かしく、亦興味深く拝読して居ります。高女七期生としてお世話になりました先生方、同窓の方々とも、お元気でお過ごしの由、何よりとお慶び申し上げます。

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報をなつかしく読ませて頂いて居ります。どうも有難うございました。

高女八期 三木(中川)幸子
毎年、会報を頂いて居ます。会報をなつかしく読ませて、お花から「元気」を頂いて居ります。会報をなつかしく読ませて頂いて居ります。どうも有難うございました。

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

高女七期 山口(沢本)道

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

高女二期 白木(山田)幸子

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

高女二期 山中(丹治)喜久子

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

高女二期 畠中(丹治)喜久子

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

高女二期 田中(丹治)喜久子

毎年の会報ありがとうございます。毎年、会報を頂いて居ます。どうも有難うございました。

遠いので都合があつて残念ですが出られません。皆様によろしくお伝え下さい。

が昔の桜を抜いたのが残つていて、なつかしさがこみ上げてきました。女学校卒業後四十五年目の事です。

尚和会の会報に接する度に、なつかしく拝見していますが、会合に出席出来ず残念な思いです。短いお便りから長いお便りまで様々です。桜を眺めております。

今年は桜の時期が長かつたせいでしょうか。桜を眺めております。

ナショナルホテルで卒業五十年記念同窓会が総勢七十名で盛況に催されました。五十年を経て集いたる五月晴れ友の笑顔は曲線のごと

です。

友の笑顔は曲線のごと

です。

尚和会会則

第1章 総 則

第1条 (名称及び所在)

- ① この会は、尚和会と称する。
- ② この会の本部は、大阪府立桜塚高等学校内におき、その他に支部を置くことができる。

第2条 (目的)

この会の目的は、会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展に寄与することとする。

第3条 (事業)

前条の目的のために、次の事業を行う。

1. 総会の開催
2. 会報・会誌の発行
3. 会員名簿の整理と発刊
4. その他必要な事業

第2章 会 員

第4条 (正会員)

- ① 大阪府立豊中高等女学校及び大阪府立桜塚高等学校（全日制課程並びに定時制課程を含む）の卒業生を正会員とする。
- ② 前項の資格に準ずる者は、理事会の定めるところにより、その承認を受けて、正会員として入会することができる。

第5条 (特別会員)

前条1項に定める学校の教職員及びその退職者を特別会員とする。

第6条 (会員の義務)

- ① 正会員は、入会に際して入会金を負担する。
- ② 会員は、住所、氏名、その他の事項について変動があったときは、この会の本部に連絡するものとする。

第3章 役員その他の機関

第7条 (役員等の種類及び定数)

この会は、会長1名、副会長若干名、会計2名、理事若干名、会計監査2名並びに評議員を原則として各卒業期毎に2名をおく。

第8条 (評議員及び評議員会)

- ① 評議員は、任期を2年とし、原則として同一卒業期の互選により選出し、理事会に届け出る。但し、同一卒業期の互選のうえ理事会に届け出ることにより任期途中で交替することができる。
- ② 評議員会は、毎年定例として2回、その他必要に応じて開催する。
- ③ 評議員会は、会長が招集し、各年度の最初の会議において議長及び副議長1名を互選し、会議を主宰する。
- ④ 評議員会は、会員の中から、理事、正副会長及び会計監査を選任する。
- ⑤ 評議員会は、この会則に定める他、次の事項を決定する。
 1. 年間事業計画及び予算
 2. 決算の承認
 3. 規則の制定
 4. 会長の諮問に対する答申及びその他必要な建議
- ⑥ 会長、副会長、会計及び会計監査は、評議員を兼任することができない。
- ⑦ 会長、副会長、会計及び会計監査は、評議員会に出席して意見を述べることができる。

第9条 (会長)

会長は、この会を代表し、役員会及び理事会を主宰する。

第10条 (副会長)

副会長は、会長に協力して、この会の業務を分担し、順序を定めて、会長の職務を代行する。

第11条 (会計)

会計は、財務担当の副会長の承認を受けて、この会の金銭出納の事務を行う。

第12条 (会計監査)

会計監査は、他の役員から独立して、会計の監査を行い、総ての会議に出席して、意見を述べることができる。

第13条 (任期)

- ① 会長、副会長、会計、会計監査及び理事の任期は、2年とする。
- ② 任期の途中で選任された評議員以外の役員の任期は、他の役員の任期と同一とする。

第14条 (役員会)

- ① 役員会は、会長及び副会長で構成し、この会の常務及び特に理事会の委任を受けた業務について決定する。

- ② 役員会は、理事会の議案を作成し、提案する。また、評議員会の議案を作成し、理事会の承認をうけて提案する。
- ③ 会長は、必要があるときは、会長、副会長に会計を加えて、役員会とすることができる。

- ④ 役員会の開催は、事前に会計監査に通知しなければならない。

第15条 (理事会)

- ① 理事会は、会長、副会長、会計及び理事によって構成する。
- ② 理事会は、会則において特に定めるものを除いて、会務について決定する。
- ③ 理事会は、理事の中から会計を選任する。

第16条 (委員及び委員会)

- ① 理事会は、理事及びその他の会員の中から、委員若干名を選任し、次の委員会を組織して、担当副会長とともに、この会の業務のうちの特定の分野の決定及び実行に当たらせる。
 1. 行事委員会
 2. 広報委員会
 3. 名簿委員会
 4. 総務委員会
 5. その他、必要な委員会

- ② 前項1号乃至4号の委員会に属する委員の任期は、選任された日の属する年の6月1日から2年後の5月末日までとする。

第17条 (総会)

総会は、会員の親睦増進の場として、毎年1回開催し、年間事業経過及び決算の報告並びに事業予定の紹介を行う。

第4章 財 政

第18条 (収入)

この会の財政は、入会金、協力金、その他の寄付金、等を収入とする。

第19条 (会費)

- ① 会員は、入会に当たり、入会金を納入する。
- ② 入会金の額は、評議員会の決議により変更し、3年後から実施する。

第20条 (会計処理の原則)

- ① この会の会計年度は、4年1日から翌年の3月末日までとする。
- ② 理事会は、その他の会計処理に関する原則を定めることができる。

第5章 支 部

第21条 (支部の設置)

会員は、本部所在地以外の地域において、当該地域に居住する100名以上の会員の決議により、評議員会の承認を受けて支部を設立することができる。

第22条 (支部規約)

支部を設置したときは、支部会員の多数決により、支部の構成・運営・その他必要事項に関する規約を定めて、評議員会の承認を受けなければならない。

第23条 (理事及び援助金)

- ① 前2条により設置された支部（この章においては以下単に支部という）の代表者は、当然に、この会の理事となる。
- ② 前項の理事は、自ら理事会に出席するほか、必要に応じて代理人を理事会に出席させることができる。
- ③ 支部は、この会より適切な財政援助をうけることができる。
- ④ 支部は、財政援助を受けたときは、当該年度の決算を理事会に報告しなければならない。

第6章 会則の改正

第24条 (改正案及び手続)

- ① この会則の改正は、理事会の多数により発議し、評議員会の3分の2以上の特別決議により行う。
- ② 評議員は、この特別決議に限り、書面によっても投票することができる。

付 則

第1条 (改正会則の施行日)

この会則は、改正決議の日（平成5年5月16日）から施行する。

第2条 (役員の引継)

- ① 役員は、任期終了後も、次の役員が選任されるまでの間、その職についての必要最小限の職務を行わなければならない。
- ② この改正会則が成立した年（平成5年5月現在）の理事は、この改正会則に定める評議員とし、その任期は、1年とする。
- ③ 各卒業期は、平成6年3月末日までに、次の評議員を選任する。

第3条 (入会金の額)

この会則改正の際の入会金の額は、金3,000円である。

高女四期生会のお知らせ

平成6年5月1日

● 同窓会のご案内 ●



**NISHIOKA
KINZOKU CO., LTD.**

代表取締役社長 西岡 猛
(高校9期)

西岡金属株式会社

〒550 大阪市西区新町1丁目12番12号

TEL(06)541-2931/FAX(06)532-3357/メルマガ(06)541-8649

1



~ | ♫

東京尚和会創会

第四回創会を今秋、新しい企画で開催致します。

詳細については、現在未定ですが、関東在住の会員の皆様には、後日、ご案内を致しますので奮ってご参加をお願い致します。

担当幹事 高校七期有志

眼科一般診療・コンタクトレンズ

高木眼科

高木慶子(高校3期)

☎ (06) 371-0806

大阪市北区浮田 1-5-16

谷町線中崎町①出口天六方 3分



東泉テクノ株式会社

代表取締役 田中 勇之祐
(高校 9 期)

本社営業所 〒560 豊中市泉丘2-5-19-201

TEL (06) 840-0373

FAX (06) 840-2113

花 柳 流

日 本 舞 踊 教 室

鈴の会主宰 花 柳 芳鈴子（高女1期 矢野鈴子）

事務所：池田市石橋 1 丁目 6-10

電 話：0727（61）8145

各期代表理事

期	氏名	電話	期	氏名	電話	期	氏名	電話
女1	越水ユリ	06-852-8755	高25	井上健	06-878-7393	定13	中岸澄江	06-843-5737
女2	北川富美子	0798-74-3024	高26	金ヶ江裕之	06-852-1224	定14	杉本土生	0727-28-1497
女3	若松栄	0727-62-6287	高27	川口真理子	06-834-3946	定15	北浦修	06-333-4833
女4	小林三七子	0797-71-1064	高28	市田隆士	06-347-8042	定16		
女5	内藤葉子	06-849-1464	高29	寺田美智子	06-493-1282	定17	前田政治	06-855-8451
女6	青木操子	06-843-2552	高30	木村慶子	06-853-9213	定18	中島健二	0727-22-8153
女7	進藤鈴代	06-832-3284	高31	榎香世子	06-393-7216	定19	飯田悦弘	06-855-3440
女8	中村陽子	06-844-1570	高32	竹田伊都子	06-332-4076	定20	樋原洋一	0727-21-1124
高1	野崎百合子	06-875-3567	高33	池本清人	06-866-6789	定21	児谷幸子	06-862-1946
高2	菊池芙美	06-852-4117	高34	山口誠	0720-51-9152	定22	西田惣一	06-850-2955
高3	谷田探成	06-314-0550	高35	川嶋道代	0727-29-6099	定23		
高4	鈴鹿常雄	06-843-7736	高36	安藤昌博	06-832-7930	定24	日紫喜富美	
高5	宮口一郎	06-852-4859	高37	味元士	06-854-5097	定25	大町裕次	06-862-7083
高6	一色貞輝	06-852-3962	高38	堀田繁	06-841-0598	定26	片山勝重	06-843-6443
高7	松浦峻	0798-26-5531	高39	須崎康広	0727-52-6441	定27	稻井幸雄	0727-28-0955
高8	森田司朗	06-872-3329	高40	浅谷美和	06-862-6896	定28	真下保	06-385-6190
高9	古川智昭	06-848-6448	高41	坂口大介	06-303-4831	定29	寒川悟	06-607-0580
高10	唐渡吉則	0727-52-4548	高42	東紀江	06-371-5696	定30	天涯池みゆき	06-333-5761
高11	田中渡	06-852-2923	高43	横尾さち子	06-854-0026	定31	松野妙子	06-863-2565
高12	谷木光一	06-855-5858	高44	倉谷実	06-302-2184	定32	高畠幸三	06-334-1243
高13	細川和彦	06-849-6879	高45	上野高之	0727-22-9719	定33	立花富美	
高14	吉田裕理子	0727-51-5687	高46	小寺龍介	06-474-7497	定34	清水美佳	0727-61-3323
高15	大畠光昭	06-841-8135	定3	上田孝彦	06-853-2162	定35	浜田清文	06-864-6366
高16	中務公子	06-858-4509	定4	府上恵二	06-852-7122	定36		
高17	福本育馬	06-333-6636	定5	橋本昌員	06-854-0234	定37	渡部二郎	06-863-0058
高18	北川悟司	06-843-1336	定6	木田隆幸	06-864-2452	定38	三浦智幸	
高19	奥田敏輝	06-843-9397	定7	大倉晴夫	06-862-5752	定39	杉岡孝一	06-855-2508
高20	山中清利	0727-51-4408	定8	高木清伸	0722-50-6595	定40	大槻新治	0727-61-5528
高21	山本登志恵	06-924-3544	定9	大谷収	0720-44-2311	定41	奥田康弘	06-388-7339
高22	平本裕一	06-855-2482	定10	長野昌子	06-844-0473	定42	菊永以言	06-853-6877
高23	後藤保二	06-373-7380	定11	永井敏輝	06-852-0333	定43	日野原秀則	0727-24-5833
高24			定12	笹部修造	06-852-0475	定44	大塚俊二	0727-62-7873

コピーと印刷のダイセイ

営業品目 青写真/マイクロ/カラーコピー/印刷/和英ワープロ/製図

本社/〒555 大阪市西淀川区御幣島1丁目10-8 ☎ (06)471-3951(代)
 玉川支店/〒553 大阪市福島区玉川4丁目11-12 ☎ (06)443-7001(代)
 梅田支店/〒531 大阪市北区中津3丁目7番3号(ビルコ1F) ☎ (06)372-2481(代)
 大阪駅前支店/〒530 大阪市北区梅田1丁目1番第3ビル3F308 ☎ (06)344-1801(代)
 高麗橋支店/〒541 大阪市中央区高麗橋2丁目4番11号(ヒガシビル1F) ☎ (06)222-3715(代)
 新大阪支店/〒532 大阪市淀川区西中島1丁目11-16(住商淀川ビル1F) ☎ (06)303-2139(代)
 OBP支店/〒540 大阪市中央区城見2丁目1-61(ツイン21・MIDタワー7F) ☎ (06)947-5181(代)
 千里丘支店/〒566 大阪府摂津市千里丘5丁目12-3 ☎ (06)380-6622(代)
 尼崎支店/〒660 兵庫県尼崎市西長洲町3丁目6番6号 ☎ (06)481-8675(代)

新宿支店/〒160 東京都新宿区西新宿1丁目9-12(第一大正建物ビルB1F) ☎ (03)3343-5131(代)
 池袋支店/〒170 東京都豊島区東池袋2丁目6-11(第2アサマビル1F) ☎ (03)3988-4886(代)
 蔵前支店/〒130 東京都墨田区石原3丁目22-6 ☎ (03)3829-4873(代)
 幕張支店/〒262 千葉県千葉市花見川区幕張本郷5-4-1(ESビル1F) ☎ (043)271-1867(代)

株式会社ダイセイ

専務取締役 鈴鹿常雄(高校四期)